

INFORMATION

入院のご案内



入院日時	年 月 日 () 時 分
受付場所	1階 入院受付



済生会横浜市南部病院

住所 〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10

電話 **045-832-1111** (代表)

URL <http://www.nanbu.saiseikai.or.jp/>

南部病院の理念

思いやりの心と質の高い医療で、地域の皆さまから信頼される病院を目指します

当院の基本方針

1. 良質な地域医療、救急医療による地域への貢献
現在の最先端の医療器具を備え、地域住民の方へ満足のいく医療をめざしています。
2. 他の医療機関との密接な連携と、患者さん中心の医療の実践
患者さんの治療を中心に診療所の先生方との連携を保ちます。
3. 医療・保健・福祉サービスの総合的な提供
病気のみならず保健・福祉サービスなどの提供により充実した生活を援助します。
4. 地域医療関係者および職員の相互研鑽
地域医療関係者との講習会・勉強会を通してお互いのノウハウを分かち合っています。
来院された患者さんに満足できる環境作りをします。

地域中核病院としての役割

当院は、横浜市南部地域の基幹病院として急性期医療を担っております。そのため重症患者さんを受け入れる体制を常に整えておく必要があります。

患者さんには福祉医療相談室、看護相談室をご利用いただき、早期退院へのご理解とご協力をお願いいたします。

患者さんの権利

1. 良質な医療を受ける権利

どなたでも平等に医療を受けることができます。

1. 知る権利

病状などについて納得できるまで、説明を求めることができます。

1. 自己決定の権利

自分の意志により、医療行為を選択したり、同意、拒否することができます。

1. 個人情報保護される権利

患者さんの個人情報、プライバシーは病院の守秘義務により、守られます。

1. 他の医師の意見を聞く権利

他の医師の意見(セカンドオピニオン)を聞くことができます。

患者さんに守っていただくこと

1. 良質な医療を実現するためには、医師をはじめとする医療提供者に対し、患者さん自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供してください。

2. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、患者さんには、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮してください。

3. 診療に協力し、療養に専念してください。

||||| 目 次 |||||

1. 入院当日 4 ページ
2. 入院中の生活 7 ページ
3. 各種相談窓口 10 ページ
4. サービス部門 13 ページ
5. 入院生活を安全に
過ごすために 14 ページ
6. 患者さんへのお願い 16 ページ
7. 入院費のお支払い 21 ページ
8. 各種書類の申請・
医療費について 22 ページ
9. 病院内 配置図 25 ページ

1 入院当日

入院手続き（1階 入院受付）

- 入院予約により入院される患者さん
ご案内した時刻に1階「入院受付」にお越しください。
- 即日に緊急入院された患者さん
家族、代理の方でも手続きができますので、1階「入院受付」にお越しください。
- 病院休診日には手続きが出来ませんので、休み明けに手続きにお越しください。休診日（日曜、祝日、土曜日）
※受付時間 平日 13:00～17:30
- 問い合わせ窓口
1階 入院受付 電話(045)832-1111(代) 内線220・227

手続きに必要な書類

- 診察券
- 健康保険証（各種医療受給者証・限度額認定証など）
- 入院申込書（兼 誓約書）
- 患者さんの安全を守るために
- 現在使用している薬・お薬手帳・お薬の説明書など
（薬は入院期間分お持ちください）
- 入院案内（本書）
- 退院証明書（3ヶ月以内に他院で入院歴のある方）
- 保険外負担料金同意書

病室について（差額室料）

○通常、病室は差額室料のかからない6人室をご案内します。

差額室料のかからない6人室の他に、下記の有料の個室・2人室があります。

部屋の種類	差額室料 (税込)	主な付帯設備 (個室A・Bはオプションで電話設置可能)	部屋面積
個室A	14,300円	トイレ・冷蔵庫・TV（別売カード必要）	約17㎡
個室B	12,100円	トイレ・冷蔵庫・TV（別売カード必要）	約12㎡
個室C	11,000円	冷蔵庫・TV（別売カード必要）	約12㎡
2人室	5,500円	冷蔵庫・TV（別売カード必要）	約7.2㎡

○個室・2人室の使用について

1. 使用日数は、ホテルの宿泊とは異なり、午前0時を起点に日数計算されます。
(例：1泊2日で入室された場合、差額室料は2日分となります)
 2. 外泊等をされる場合も差額室料をいただきます。
 3. 他の患者さんの病状により、病室を移っていただくようお願いすることがあります。
 4. 個室のトイレは、車椅子対応になっておりません。
 5. 差額室料は入院費と合わせてお支払いいただきます。
 6. 差額室料は高額療養費（限度額）の対象とはなりません。
 7. 病室のご希望は入院予約時に伺いますが、病室の状況などにより希望に添えないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 差額室料についてご不明な点がございましたら、1階入院受付へお問い合わせください。

入院生活に必要なもの

- サージカルマスクまたは不織布マスク（布製マスクは不可）
 - 履物（転倒防止のため、スリッパ以外の履物をご用意ください。）
 - 食事以外で使用するコップ（湯呑み・吸い飲み等）
 - 洗面用具（ボディーソープ、シャンプー類、歯ブラシ、くし、ひげ剃り、爪切りなど）
 - パジャマ・タオル（レンタルもご利用いただけます）
 - 下着類
 - 紙オムツ（レンタルもご利用いただけます）・おしり拭き
 - ティッシュペーパー
 - イヤホン（テレビをご覧になる方は、必ずをご用意ください。）
- ※上記のものは、院内売店でもお求めいただけます。

- 食事で使用する箸・スプーン・コップ（湯飲み）は食事の度、配膳しますので（衛生上）その都度ご返却ください。
- ハサミ・刃物・カッターなどの入院生活の安全配慮上支障のあるものなどの持ち込みは禁止いたします。
- 電気製品の持込みはご相談ください。（電気髭剃りは持込みできます）
- 現金や貴重品等は、当院では保管できません。盗難防止のため、多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。
盗難・紛失に対して、当院では責任を負いかねますのでご了承ください。

病棟に提出する書類

- 外来でお渡しした書類（看護情報用紙・手術承諾書など、患者さんにより異なります。）
 - 個室等利用申込・同意書（入室が決定した方）
 - パジャマ・寝巻き・バスタオル・タオル・オムツのレンタルを希望される方は、入院セット利用承諾書兼申込書 ※
 - ドナーカード（臓器提供意思表示カード） ※
- ※印は、希望される場合に提出してください。

2 入院中の生活

入院病棟のご紹介

病棟名 _____ 階 東病棟 ： 西病棟

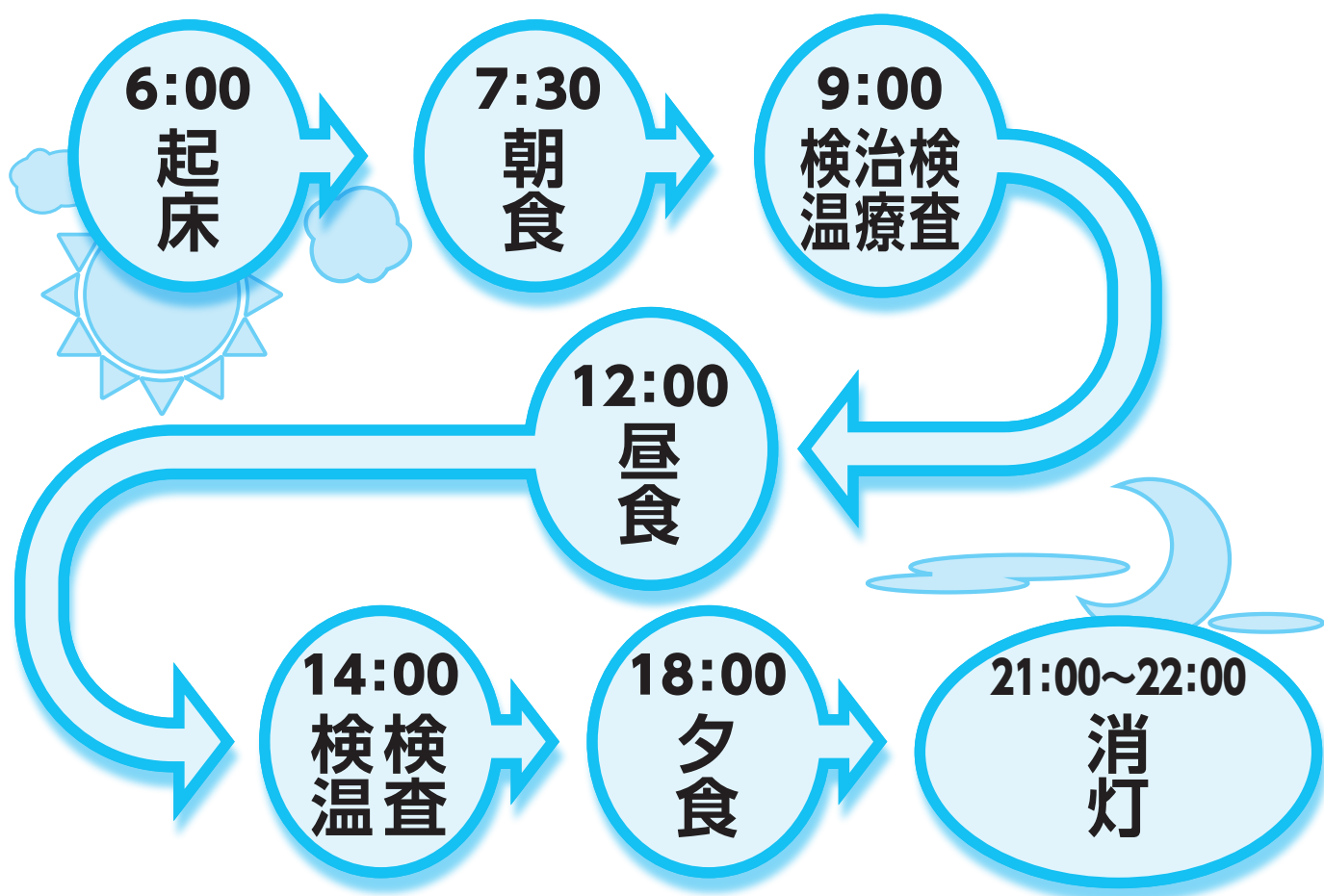
看護体制 _____

主治医 _____

病棟看護師長 _____

入院中の1日の流れ

- 敷地内禁煙です。
- 飲酒はできません。



食 事

- 食事は医師の指示により、病状に応じた食事を用意し、患者さんの手元までお届けします。
- 制限の無い常食、軟飯食を召し上がる方を対象に選択食（朝、昼）を実施しております。（年末年始、行事食実施日等を除く）
 - * 禁止事項のある方は対象外となります。
- 必要に応じ、医師の指示のもと管理栄養士による栄養指導を実施します。

面会について

一般病棟 3階東・西病棟 5～8階東・西病棟	平日	14:00～20:00
	休診日（日祝日、土曜日）	10:00～20:00
ICU・CCU	全日	11:00～11:30 15:00～16:00 19:00～20:00

- 面会の制限を希望される場合は、病棟看護師にお申し出ください。
- ICU・CCUの面会は、家族のみとなります。また面会できる時間は10分以内です。
- 産科・小児病棟の面会については、ご相談ください。
- 面会の方は、西玄関または、正面玄関面会受付で面会簿に必要事項を記入の上、面会者用ホルダーを首からさげ、病室にお入りください。
- 以下の状況にある方は面会をご遠慮ください。
 - 感染予防のため * かせ症状（せきのある方） * 下痢症状のある方 * 発熱している方 * インフルエンザや麻疹・水痘などの伝染性感染症の方と接触した方
 - 飲酒されている方
 - 生花の持ち込みはご遠慮ください。

テレビ・冷蔵庫

- 床頭台に備え付けのテレビおよび冷蔵庫の使用に関しては下記のとおりです。

	個室・二人部屋	大部屋
テレビ	有料	有料
冷蔵庫	無料	200円/日

※ご利用の際にはテレビカードが必要となります。

※「入院のご案内」を無料チャンネル10で放映しています。

入浴・シャワー浴

- 入浴・シャワー浴は主治医の許可が必要です。場所・時間については、各病棟看護師にお尋ねください。
- 入浴・シャワー浴ができない方には、温タオルをお渡しします。

洗濯

- 各病棟に洗濯機と乾燥機が設置してあります。利用料はそれぞれ1回100円です。(テレビカードでもご利用いただけます)
コインランドリーの利用時間は8:00~19:00です。
※洗剤はご準備ください。

シーツ交換

- 各病棟毎に曜日を設定し、1週間に1回定期交換します。
- 手術後、ベッドで病室に帰る方のシーツも交換されます。(臨時)
- その他汚染がある場合、適宜交換します。(臨時)

外出・外泊

- 外出・外泊をする場合は、主治医の許可が必要です。ご希望の方は、お早めに医師又は看護師にご相談ください。

付き添い

- 特別な理由で家族の付き添いを希望される場合は、病棟看護師にご相談ください。

携帯電話

- 携帯電話は、下記の場所をご利用ください。

階数	利用場所
3~8階	エレベーターホール・階段踊り場・個室
1階	正面玄関・西玄関公衆電話設置場所
地下1階	救急センター受付

3

各種相談窓口

看護外来

○看護外来とは、ある特定の分野について専門的な知識や技術をもった看護師（専門看護師や認定看護師といいます）が、患者さんやご家族からの日常生活やケアに関する相談をお受けするための外来です。当院では、次の7つの外来があります。

- * スキンケア外来
- * ストーマケア外来
- * 糖尿病看護外来
- * リンパ浮腫外来
- * がん看護外来
- * アピアランスケア外来
- * 糖尿病フットケア外来

○対象となる方

当院に通院中（または入院中）の患者さんまたはご家族。

○予約方法

看護外来は、完全予約制です。入院中の方は、病棟看護師か、総合相談窓口でお尋ねください。

看護相談室（MR棟1階）

- 療養生活についての不安や疑問、床ずれや人工肛門・人工膀胱スキンケアに関する事、認知症に関するご相談などをお受けいたします。看護師にお申し出いただくか、直接看護相談室までお越しください。
- がんや緩和ケアに関する事などは、がん相談支援室までご相談ください。

福祉医療相談室患者サポート窓口…(MR棟1階)

- 患者さんの療養生活上のいろいろな問題
(経済的なこと、受診に関すること、家庭のこと、退院後のこと等)
について医療ソーシャルワーカーがご相談をお受けします。
- ご相談は予約制です。
ご希望の方は医師、看護師に希望の旨を伝えていただくか、直接MR
棟1階にある福祉医療相談室で、ご予約ください。
(045-832-1111 内線564～566) にご連絡ください。

無料低額診療事業のご案内

- 当院は無料低額診療事業施設です。
経済的理由により診療費の支払いが困難な方はご相談ください。
- *無料低額診療事業とは…
病気やけがにより生計困難をきたす恐れのある方や、経済的理由により適切な医療を受けることができない方に対して、安心して医療が受けられるよう診療に関わる費用の一部または全額を免除することを目的としています。
- *利用方法について
- 医療ソーシャルワーカーが相談をお受けいたします。
なおその際、経済状況の確認等をいたします。それをもとに院内で審査を行い、結果を通知いたします。
相談は予約制となっております。

医療安全相談室（MR棟1階）

- 患者さんに安心して診療を受けていただけるよう、医療安全の取り組みについて検討を行い、その徹底に努めています。
医療安全についてお気づきの点やご相談がありましたら、1階「総合相談窓口」または1階「入院受付」を通してお申し出ください。

お薬相談室（入院時お薬確認コーナー1階）

- 入院中にお薬を安全に使用していただくために、入院時に、現在使用しているお薬の種類、市販薬、サプリメント、アレルギー歴、副作用歴などを確認させていただきます。ご持参いただいたお薬は、一度お預かりして内容確認後に病棟の看護師よりお返し致します。
入院中のお薬相談は、各病棟の薬剤師にお気軽にお声をおかけください。



4 サービス部門

コンビニエンスストア（地下1階）

- 営業時間 7：30～21：00（年中無休）
- 飲食席・FAX・コピー・ATMあります。
- 公共料金の収納代行
- 衛生用品販売

自動販売機

	場 所	備 考
飲 料	1階 西玄関、5～8階西病棟デイルーム	デイルームは 21時～6時販売なし

テレビカード

- テレビカードの販売機は、1階薬払出口、5～8階西デイルームに設置してあります。
未使用分のカードは、1階「再来機背面側」の精算機で、返金いたします。（手数料50円を引いた額が返金されます）

理容室

- 月に1回程度。予約制でお受けしております。
日時・場所・料金についてはスタッフステーションにお問い合わせください。

宅配サービス（1階西玄関防災センター）

- 宅配便事業者への取次ぎサービスを受けております。
詳しくは、1階西玄関防災センターにお問い合わせください。

5 入院生活を安全に過ごすために

入院する方およびご家族の皆様へ

- 当院では、生活環境を整備しながら転倒・転落の予防に十分に注意をして、安全で快適な入院生活を送っていただくようにいたしております。
- 入院生活を送る病院の環境は、今まで住み慣れた家庭とは異なります。その環境の変化に、病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いもかけない転倒・転落事故が起こることが少なくありません。
- 高齢者の方は、特に注意が必要です。突然の環境の変化と体力低下、加齢に伴う認識力や運動能力の低下が加わって、結果として深刻な事態を招く恐れがあります。高齢者の寝たきりを引き起こす原因の多くは、転倒・転落による骨折です。家庭での生活の様子について情報提供をもとに、必要に応じて、様々な補助用具を用意させていただくこともあります。ご理解をお願いいたします。
- ご心配なことがありましたら遠慮なく看護師や担当医にご相談ください。

転倒・転落を防ぐための工夫

- ベッドから降りる時、トイレ・浴室・起立時・方向転換時は転倒・転落が起きやすくなっています。

以下の点に気をつけて、快適な入院生活をお過ごしください。

はきもの・着るものチェック

- * 転倒防止のため、スリッパの使用は控えてください。
- * かかとがある履物、特にゴム底が転倒防止に有効です。
- * 寝巻きやパジャマの裾は、体にあった長さにしてください。

マジックテープ



ベッドの高さはできるだけ低く、柵を忘れずに

- * ベッドからは注意して降りましょう。ベッド柵を使用しましょう。
- * 普段ベッドを使用されていない方は、看護師と移動の確認をいたします。

お風呂での転倒に注意

- * お風呂場ですべて転ぶことがあります。
- * 手すりや安定のよい椅子を取り付けていますので、つかまって移動してください。



トイレに注意

- * 廊下やトイレなどではぬれた所を避けて、すべらないように注意しましょう。
- 必要な方には、移動のとき看護師が介助・付き添いします。

寝不足に注意

- * 日中はなるべく起きているようにしましょう。昼間に寝てしまうと、夜眠れなくなります。

補助具を利用しましょう

- * 車椅子や歩行器を準備しています。いつでも使用できます。
- * 車椅子の乗り降りには、必ずストッパーをかけてください。

ナースコールを押してください

- * 用事があるときは、遠慮せずにナースコールで呼んでください。

検査・手術前の薬剤使用

- * 薬剤により、ふらつくことがありますので、ナースコールで職員を呼んでください。



6 患者さんへのお願い

- 早期退院に関するご理解とご協力をお願い
当院は、地域の医療機関（開業医）からの紹介患者さんを中心に入院治療をおこなっているほか、救急車で搬送される患者さんの受け入れも行っています。そのため、常に救急患者さんのための空きベッドを確保し、少しでも多くの患者さんの入院を受け入れていく必要があります。このような理由から、症状が安定した患者さんは他の医療機関へ移って頂くか、ご自宅で療養されることをお願いしております。
- 転院、退院、ご自宅での療養生活などのご相談は、退院支援担当職員が対応します。
- 当院では患者さんや職員のプライバシー及び個人情報を守るため、許可なく病院内で撮影や録音をすること及びその映像・音声をSNSへ投稿することを禁止しております。
また、映像・音声に限らず、インターネット上への投稿が個人情報保護法に抵触する可能性がございます。
当院はSNS等インターネットへの個人の投稿に対して責任を負いませんので、ご注意ください。
- 入院中、他の患者様や病院スタッフに対して、暴言や暴力、診療業務の妨げとなるような迷惑行為等があった場合には、院内の秩序保持のためそれ以降の入院や治療が継続できない場合がありますので、あらかじめご承知おき願います。
- 入院患者さんの安全を守るため、敷地内であっても病院の建物外に出る場合には許可が必要となります。
不在と判断した場合は、病棟よりご家族に連絡する場合があります。
また、夜9時～翌朝7時までは、保安上の面から施錠管理しております。
- 病院内及び、外部敷地内もすべて禁煙です。
- 職員に対しての心付けは、お受けしておりません。何卒ご理解のほどお願いいたします。
- 誤認を防ぐため、氏名を名乗っていただくようお願いいたします。
- 入院するすべての患者さんにリストバンド装着をお願いしております。
- 状態・病気によっては、転倒・転落の危険が生じることもあり、危険が予想される場合は安全への工夫を行います。その際はご家族へ説明いたしますのでご協力ください。

- 入院中、ベッド周りのカーテンについては出来るだけ開けておくようお願いいたします。
- マニキュア、ジェルネイル、付け爪は除去して入院してください。

盗難予防・紛失

- 多額な現金、貴重品はお持ちにならないでください。やむを得ない場合は引き出しをご利用ください。引き出しには鍵をつけておりますので必ず施錠し、鍵はご自身で管理してください。盗難などの責任は負いかねます。
- 面会時は、貴重品を必ず携帯して行動してください。
- 入院時に持参された私物（めがね・補聴器・義歯など）の紛失については当院で責任は負いかねますのでご了承ください。

感染防止

- トイレの後や、食事の前は、ハンドソープでの手洗いやアルコール消毒を心がけてください。
- せきがある場合はマスクを付けてください。

災害時の対応

- 入院されましたら、非常口の確認をお願いいたします。
- 災害発生時は、職員の指示に従って行動してください。

皆さまの声

- エレベータホール・正面玄関・各病棟デイルームには「患者さんの声」をお聞かせ頂くため、意見箱を設置しております。
- 病院への要望、お気づきの点がありましたら是非ご意見をお聞かせください。

研修、実習生

- 医学生・看護学生・助産師学生・薬学生の教育実習施設となっております。また、臨床研修病院として、研修医・診療看護師・他院からの医療従事者・救急救命士・留学生等受け入れています。ご理解とご協力をお願いいたします。

駐車場

○駐車場は外来・救急患者さん専用（有料）です。入院期間中の駐車はできません。

患者さんご自身が車で来院され、入院となった場合、早急にご家族またはお知り合いの方に車の移動をお願いしています。ご理解とご協力をお願いします。

○入院・退院時に駐車場をご利用の時は、短時間でお願い致します。

*病院より来院依頼があり、車で来院された時は、駐車料金の上限を決めさせていただきます。

○障害者手帳をお持ちの患者さんは、認証が受けられます（無料）。

個人情報保護

1. 済生会横浜市南部病院 個人情報保護方針

当院が保有する患者さんや関係者の個人情報について、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守し、かつ自主的なルールおよび体制を確立し、以下の個人情報保護方針を定め、これを実行し維持することに努めます。

1) 患者さんから個人情報を収集させていただくにあたり、適法かつ公正な手段によって行います。また、収集目的、当院の問い合わせ窓口等の必要事項を明示したうえで、必要な範囲の個人情報を収集させていただきます。

2) 個人情報の利用は、収集目的の範囲内で、業務の権限を与えられた職員のみが必要な限りにおいて行います。

3) 原則として、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。ただし、診療、医療費請求、行政機関等からの要請、医学研究等公共的要請により個人情報を第三者に提供する時は、法令上必要な措置を講じます。

また、個人情報を共同利用や、業務委託する場合は、当該第三者について調査を行い、守秘契約等によって業務委託先に個人情報保護を義務付け、その他法令上必要な措置を講じます。

- 4) 個人情報の紛失、破壊、改ざん、および漏えい等を防止するため、不正アクセス対策、ウイルス対策等の情報セキュリティ対策を行います。
- 5) この方針を当院の職員、その他関係者に周知徹底させて実行し、改善・維持してまいります。

2. 当院における個人情報の利用目的

1) 医療提供

- 当院での医療サービスの提供
- 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- 他の医療機関等からの照会への回答
- 患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- 検体検査業務の委託その他の業務委託
- ご家族等への病状説明
- その他、患者さんへの医療提供に関する利用

2) 診療費請求のための事務

- 当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託
- 審査支払機関へのレセプトの提出
- 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- 公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答
- その他、医療・介護・労災保険、および公費負担医療に関する診療費請求のための利用

3) 当院の管理運営業務

- 会計・経理
- 医療事故等の報告
- 当該患者さんの医療サービスの向上
- 入退院等の病棟管理
- その他、当院の管理運営業務に関する利用

- 4) 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
- 5) 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- 6) 当院内において行われる医療実習への協力
- 7) 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究
- 8) 個人を識別、特定できない状態に情報加工しての教育・研究利用
(原則として個別に同意をいただいてから利用しております)
- 9) 外部監査機関への情報提供

付 記

- ① 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
- ② お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
- ③ これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等を行うことが可能です。

3.個人情報に関する受付窓口

1階「総合相談窓口」「入院受付」または、入院されているスタッフステーションにお申し出ください。

ご入院された方、ご家族の皆さまへ

入院アンケートのお願い



当院をより良い病院にするため、皆さまの率直なご感想、ご意見をお聞かせください。皆さまからご意見を頂き、さらなる努力をしていきたいと思っております。

QRコードをスキャンして回答してください。お手数ですがご協力をよろしくお願いいたします。

7 入院費のお支払い

入院費概算金額のお問い合わせ

- 入院中に入院費がどのくらいかかるのか、お知りになりたい場合は、各病棟のスタッフステーションまでお問い合わせください。
- 入院前のお問い合わせは、1階入院受付でおたずねください。

入院費のお支払い方法

- 退院後に請求書を送付いたしますので、来院または振込みにてご一括でお支払いください。
 - 患者さんの状況により、入院の際、預り金をさせていただく場合があります。
 - 【お支払場所】1階自動支払機をご利用ください。
【ご利用時間】平日 月 ～ 金曜日……9：00～17：00
- ※上記の時間でのお支払いが困難な場合は、1階入院受付までお問い合わせください。

カードの利用について

- 各種金融機関のデビットカード・クレジットカードがご利用いただけます。
 - 自動支払機をご利用の場合は4桁の暗証番号が必要となりますので、事前に各カード会社へご確認ください。
 - ご利用いただけるカードの種類
 - ・VISA ・Master ・JCB ・アメリカンエクスプレス ・ダイナースクラブ
 - ・ディスカバー
- *デビットカードは銀行のキャッシュカードですが、一部ご利用できない金融機関がありますのでご確認ください。

8 各種書類の申請・医療費について

診断書・証明書などの申請

- 入院中は病棟スタッフステーションで受け付けています。
 - ※受付時間（14：00～17：00）
- 退院後は各科外来の受付に、お申し込みください。
- 書類発行料金の例

書 類	金 額 (税込)
生命保険・損害保険診断書	7,700円
南部病院書式の診断書	3,300円

当院はDPC対象病院です

- 当院は、DPC（診断群分類別包括評価医療制度）の対象病院です。
DPCとは、患者さんの病気や状態を基に処置等の内容に応じた1日当たりの入院点数を基本に医療費を計算する『包括方式』です。
ただし、手術などは出来高で計算されます。
これまでの計算方法は、診療行為ごとに料金を計算して合計の医療費を出す『出来高方式』でした。
この新しい医療費の計算方式は、すべての患者さんの入院医療費が『包括方式（DPC）』で計算されるのではなく、一部例外的に出来高計算の場合もあります。また、高額療養費の支給等については、従来通り給付が受けられます。
- ご不明な点がございましたら、入院受付へお問い合わせください。

70歳未満の方の医療費

〔入院費の軽減制度「限度額適用認定証」〕

- 「限度額適用認定証」を入院時に入院受付に提出することにより、入院療養の高額療養費分は保険者から病院に直接支払われます。
- 「健康保険証」などとともに、「限度額適用認定証」を入院受付にご提出ください。
また、当院入院中の方も入院受付にご提出ください。
- 当院での入院費のお支払いは、自己負担限度額（下表参照）までのご負担となり、窓口での支払額が軽減されます。

所得区分		自己負担限度額
ア	年収約1,160万円～の方 健保：標準報酬月額83万円以上の方 国保：年間所得額901万円超の方	252,600円 +(医療費-842,000円)×1%
イ	年収約770～1,160万円の方 健保：標準報酬月額53万円以上83万円未満の方 国保：年間所得額600万円超901万円以下の方	167,400円 +(医療費-558,000円)×1%
ウ	年収約370～770万円の方 健保：標準報酬月額28万円以上53万円未満の方 国保：年間所得額210万円超600万円以下の方	80,100円 +(医療費-267,000円)×1%
エ	～年収約370万円の方 健保：標準報酬月額28万円未満の方 国保：年間所得額210万円以下の方	57,600円
オ	住民税非課税の方	35,400円

注意1 自己負担額は、月単位の計算になります。

注意2 食事負担金・差額室料・文書料などの保険適用外の費用については医療費の対象になりませんので、自己負担になります。

注意3 当院で過去12ヶ月以内に4回以上、「限度額適用認定証」の適用を受けた場合は、支払額がさらに軽減されます。

手続きの方法

この制度を受けるには、必ず事前の手続きが必要です。

自己申請となりますので、患者さんが加入されている保険者にご自身で確認をお願いいたします。

手続き先

- 国民健康保険に加入されている方→各役所の国民健康保健課で申請
- 組合健康保険に加入されている方→各組合の健康保健事務所で申請
- 全国健康保険協会に加入されている方→全国健康保健協会の各都道府県支部で申請

注意4

入院された後に手続きを行う場合は、必ず入院された同月中にお願いします。月が替わりますと前月の認定を受けられません。手続きをされた月からの適用となります。

70歳以上の方の医療費

- 後期高齢者受給者証、高齢受給者証をお持ちの方は、病院に支払う1ヶ月分の自己負担額の上限が決められております。
- 自己負担額は、患者さんの所得により現役並みの所得・一般・低所得Ⅰ・Ⅱの区分に分けられますが、限度額適用認定証の申請が必要となります。

申請が必要となります

所得区分		自己負担限度額
現役並み所得Ⅲ	課税所得690万円以上の方	252,600円 ※平成30年8月分～ +(医療費-842,000円)×1%
現役並み所得Ⅱ	課税所得380万円以上の方	167,400円 ※平成30年8月分～ +(医療費-558,000円)×1%
現役並み所得Ⅰ	健保：標準報酬月額28万円以上の方 国保：課税所得145万円以上	80,100円 ※平成30年8月分～ +(医療費-267,000円)×1%
一般	健保：標準報酬月額26万円以下の方 国保：課税所得145万円未満	57,600円
低所得Ⅱ	住民税非課税	24,600円
低所得Ⅰ	住民税非課税（所得が一定以下）	15,000円

注意1

自己負担額は、月単位の計算になります。

注意2

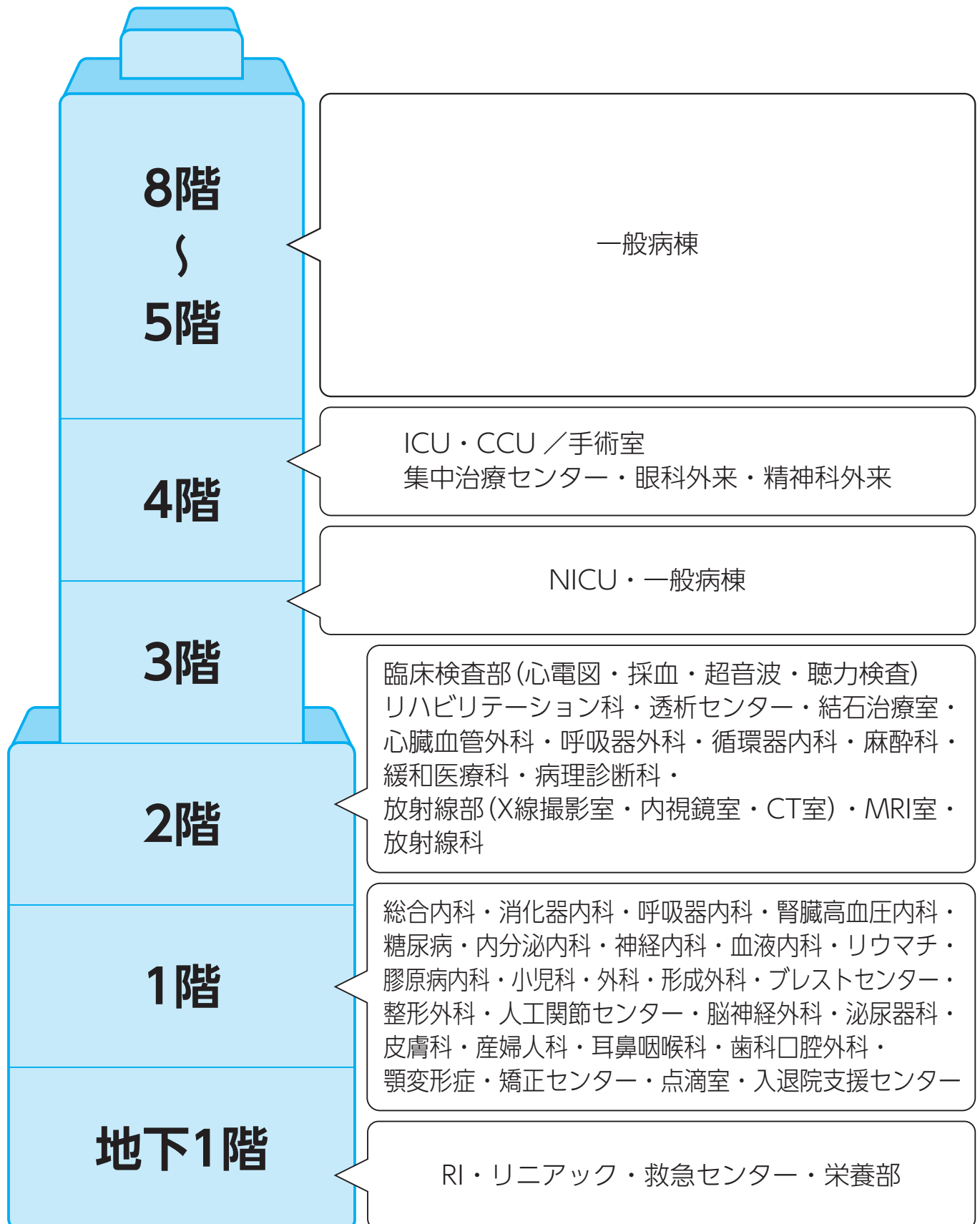
食事負担金・差額室料・文書料などの保険適用外の費用については、医療費の対象になりませんので、自己負担になります。

注意3

低所得Ⅰ・低所得Ⅱについては、「減額認定証」の提示が必要です。

9

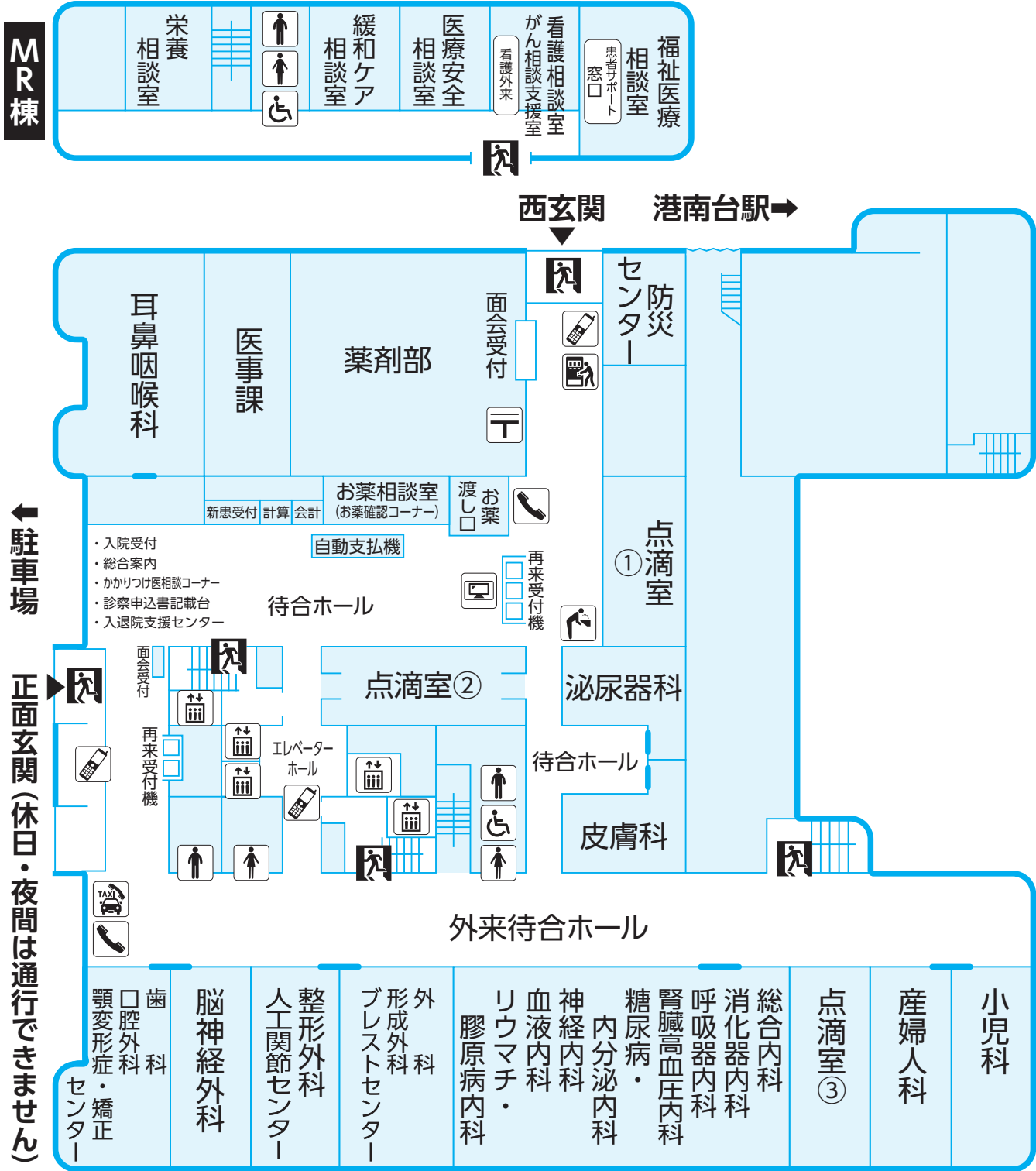
病院内 配置図



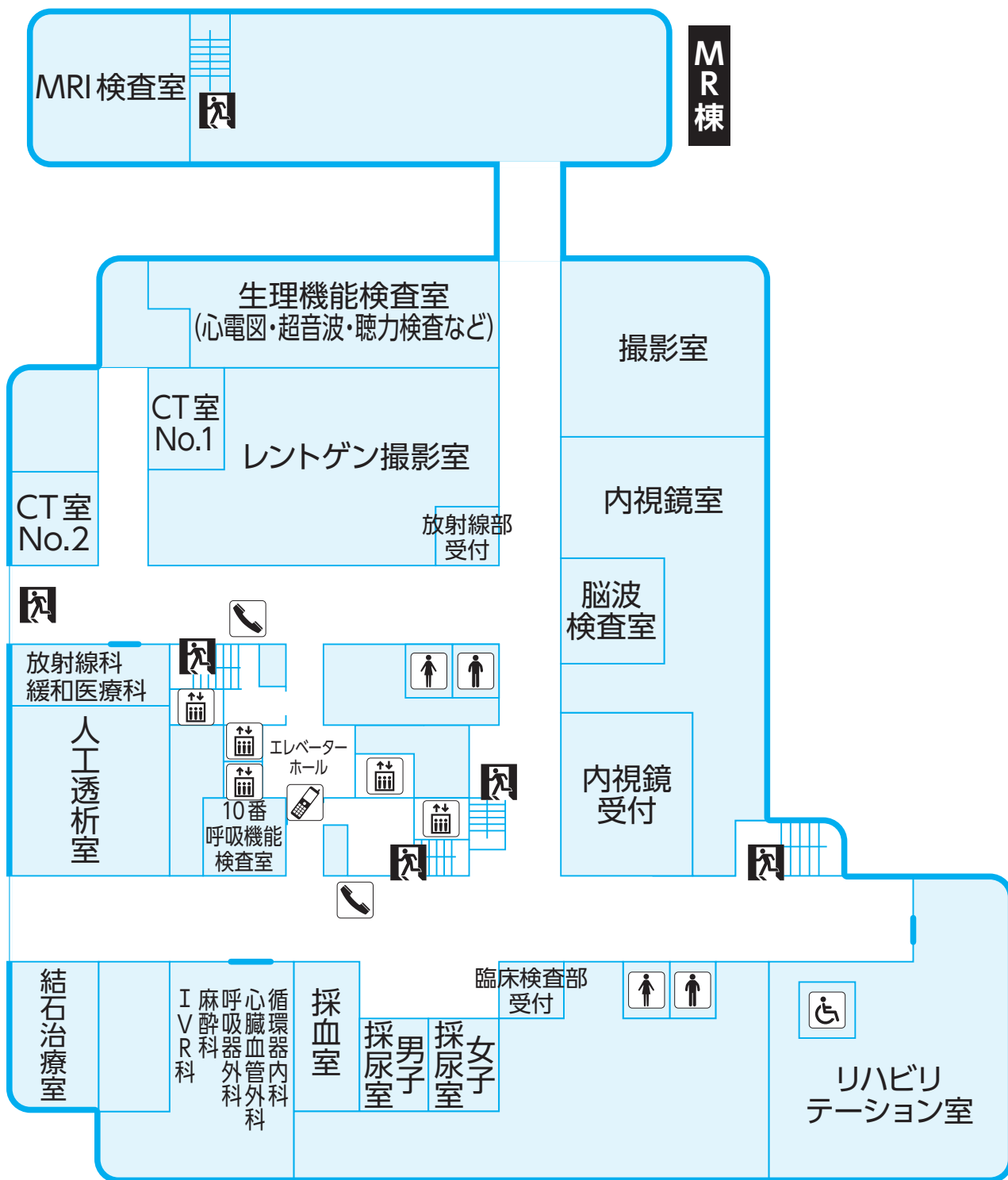
1階

アイコン説明

-  携帯電話
使用可能場所
-  水飲み場
-  タクシー呼び出し
専用電話
-  各種
自動販売機
-  公衆電話
-  エレベーター
-  郵便ポスト
-  テレビカード
販売機・精算機










2階



3階

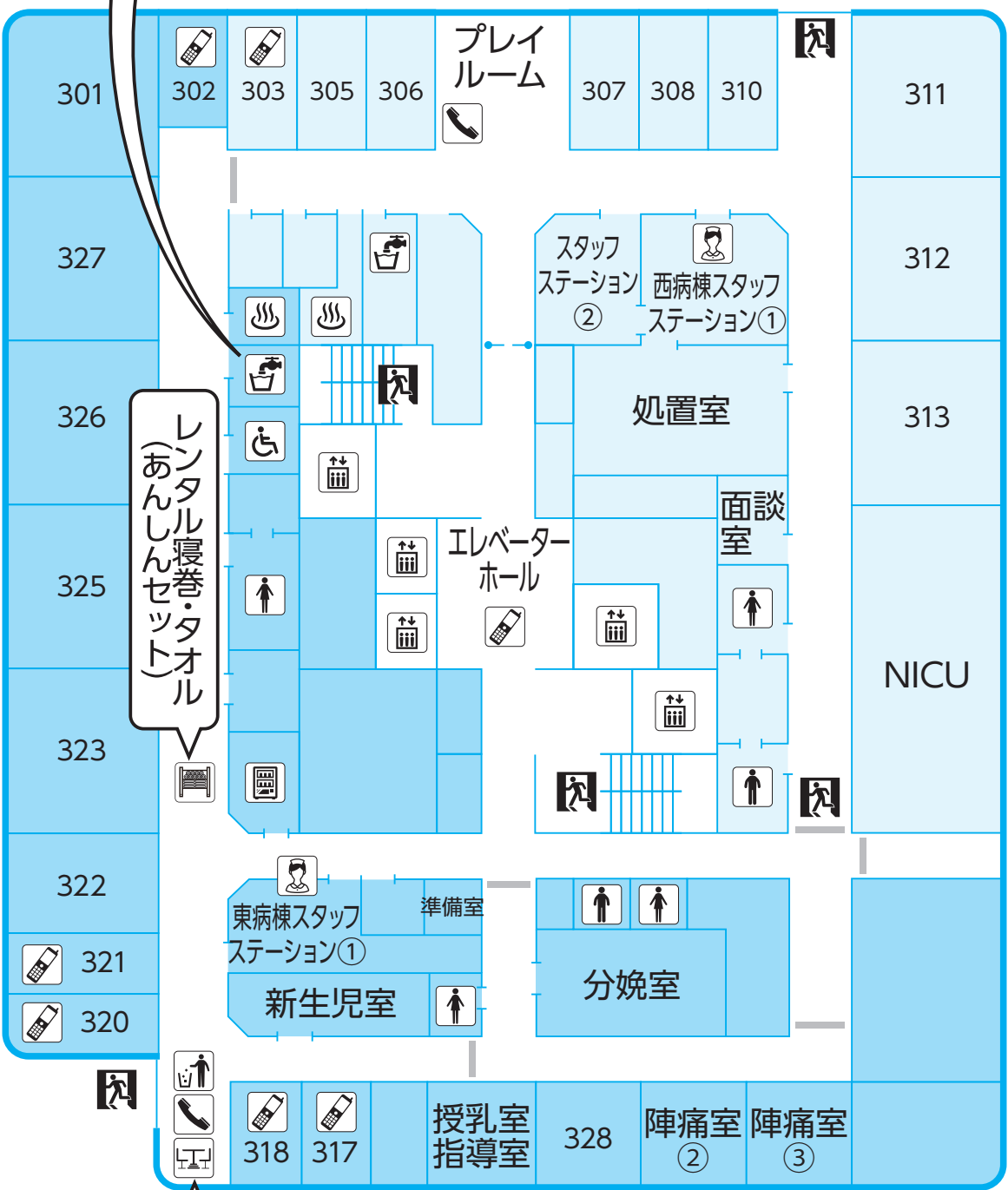
アイコン説明

-  携帯電話使用可能場所
-  浴室
-  分別ゴミ箱
-  面会スペース
-  洗面所・コインランドリー
-  自動販売機
-  レンタル寝巻き・タオル(あんしんセット)置場

レンタル寝巻・タオル回収ボックス

東病棟

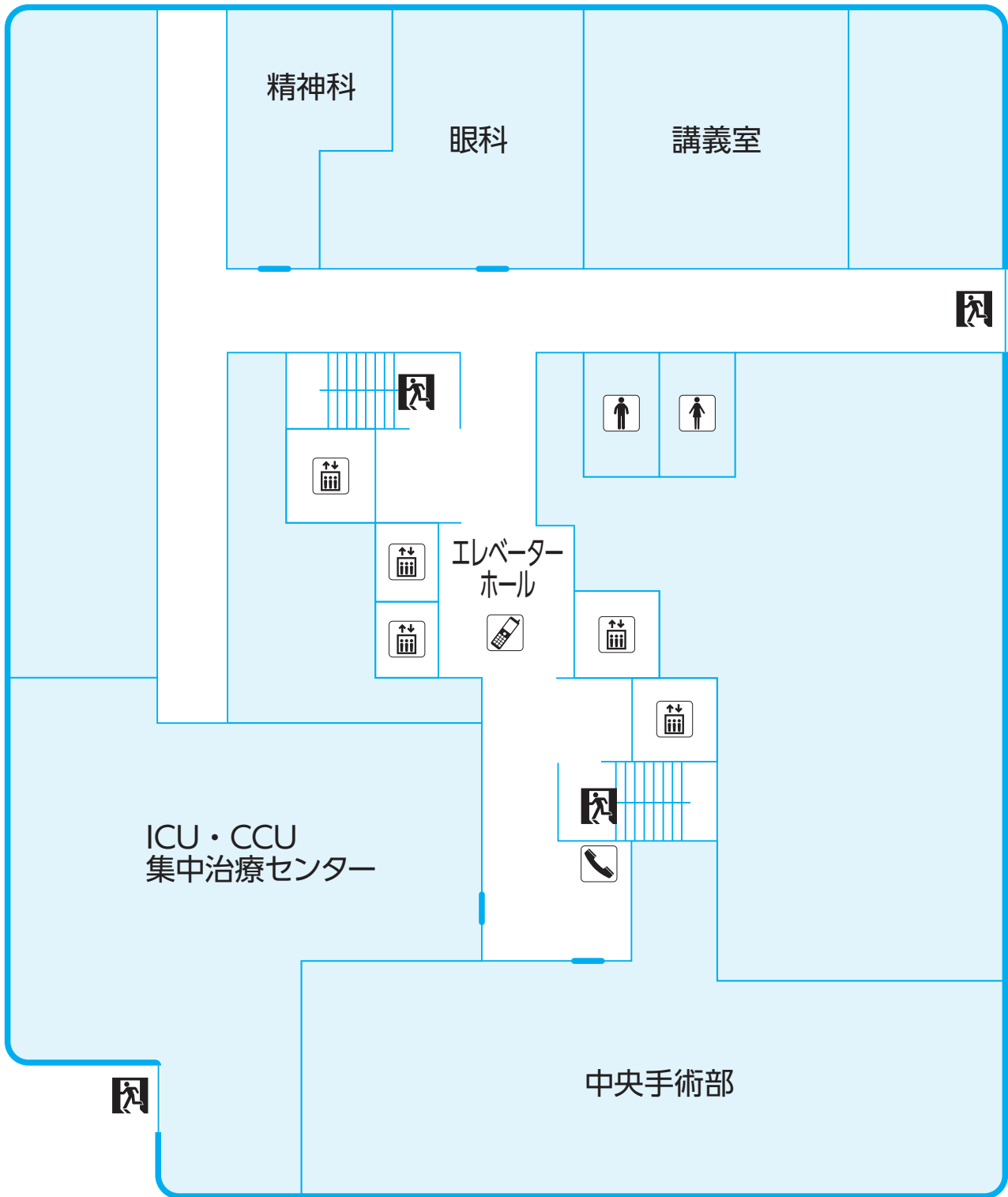
西病棟



レンタル寝巻・タオル(あんしんセット)置場

面会スペース

4階



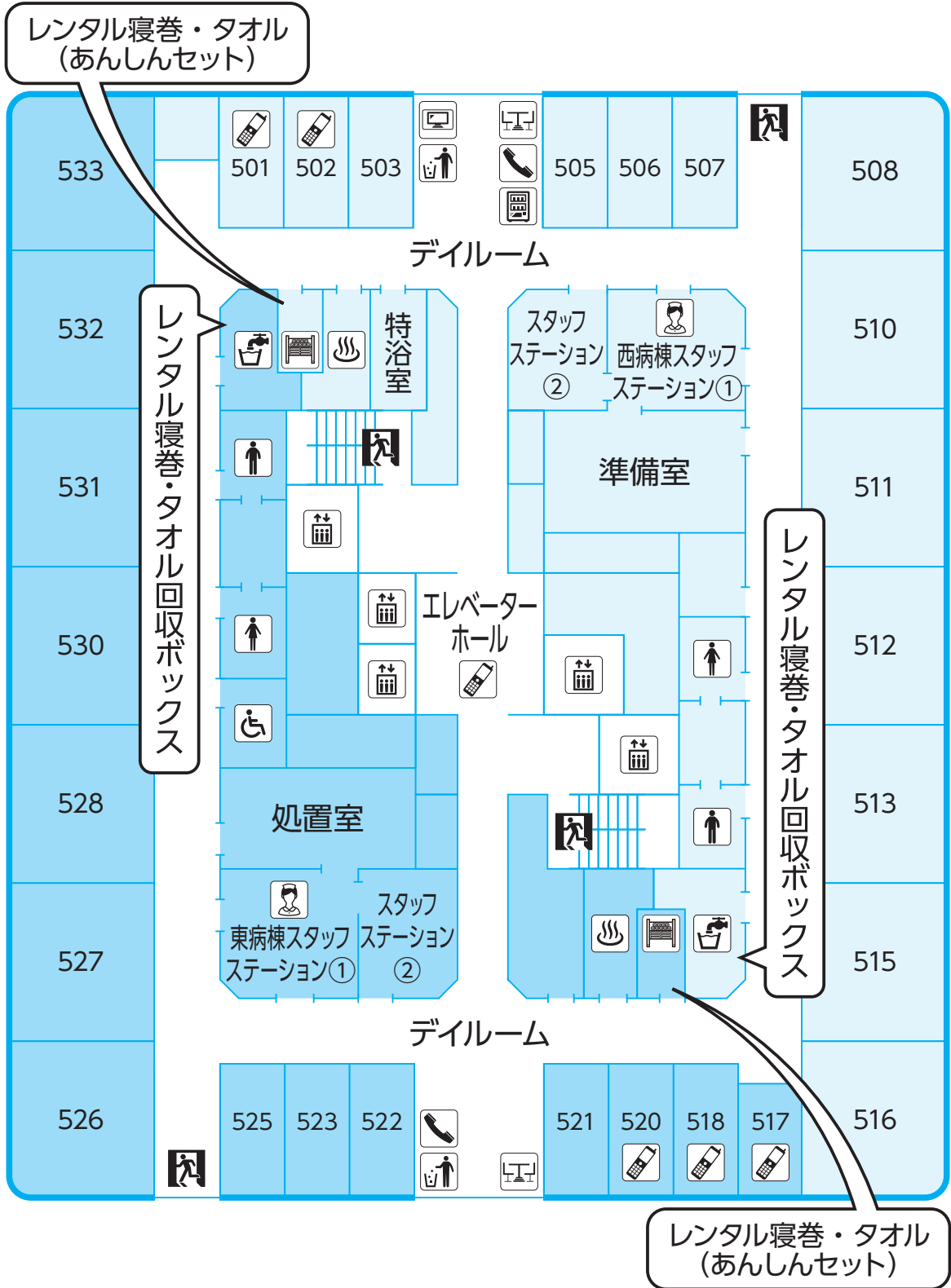
5階

アイコン説明

- 携帯電話使用可能場所
- 自動販売機
- 浴室
- 洗面所・コインランドリー
- 分別ゴミ箱
- テレビカード販売機・精算機
- レンタル寝巻き・タオル(あんしんセット)置場
- 面会スペース

東病棟

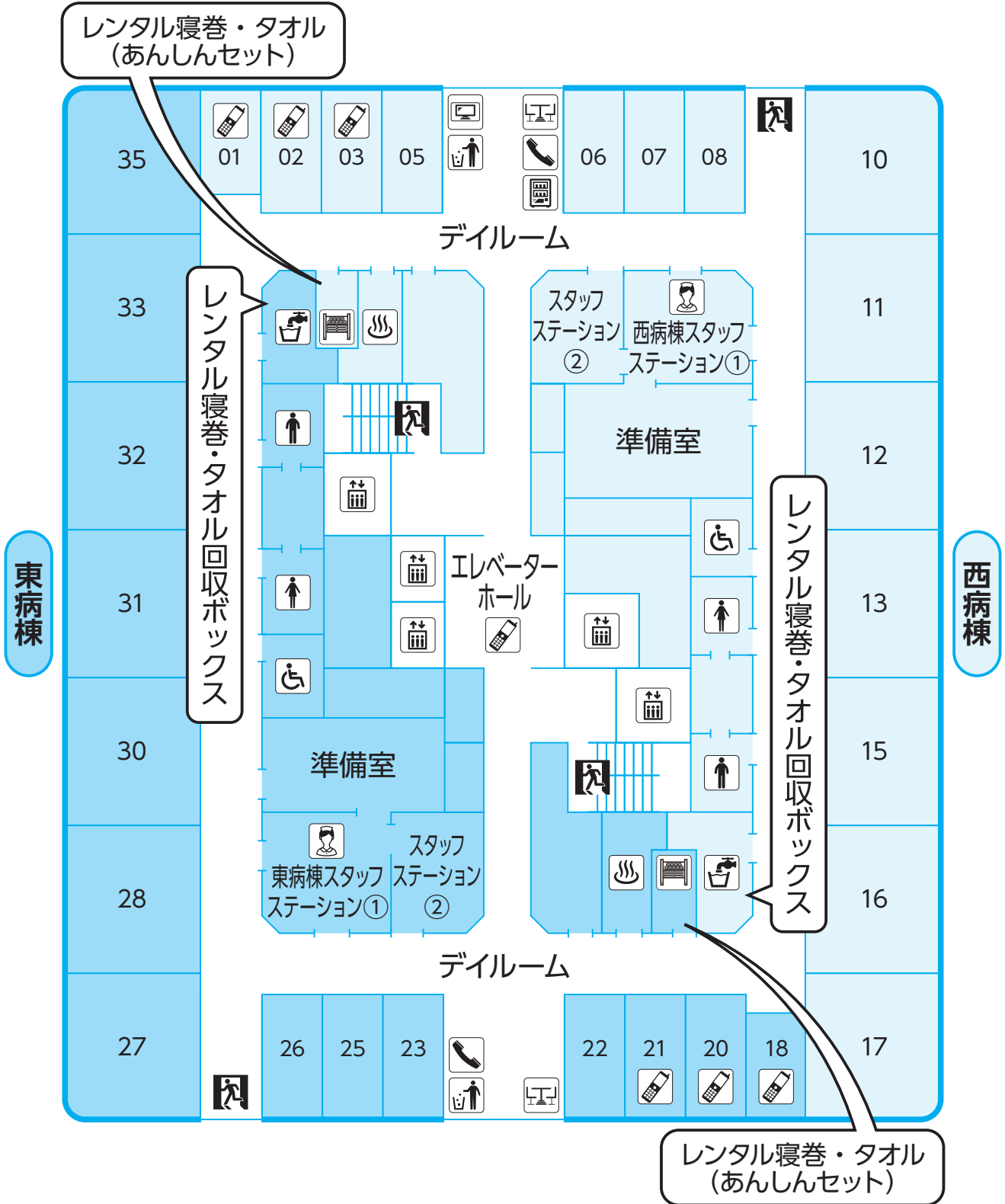
西病棟



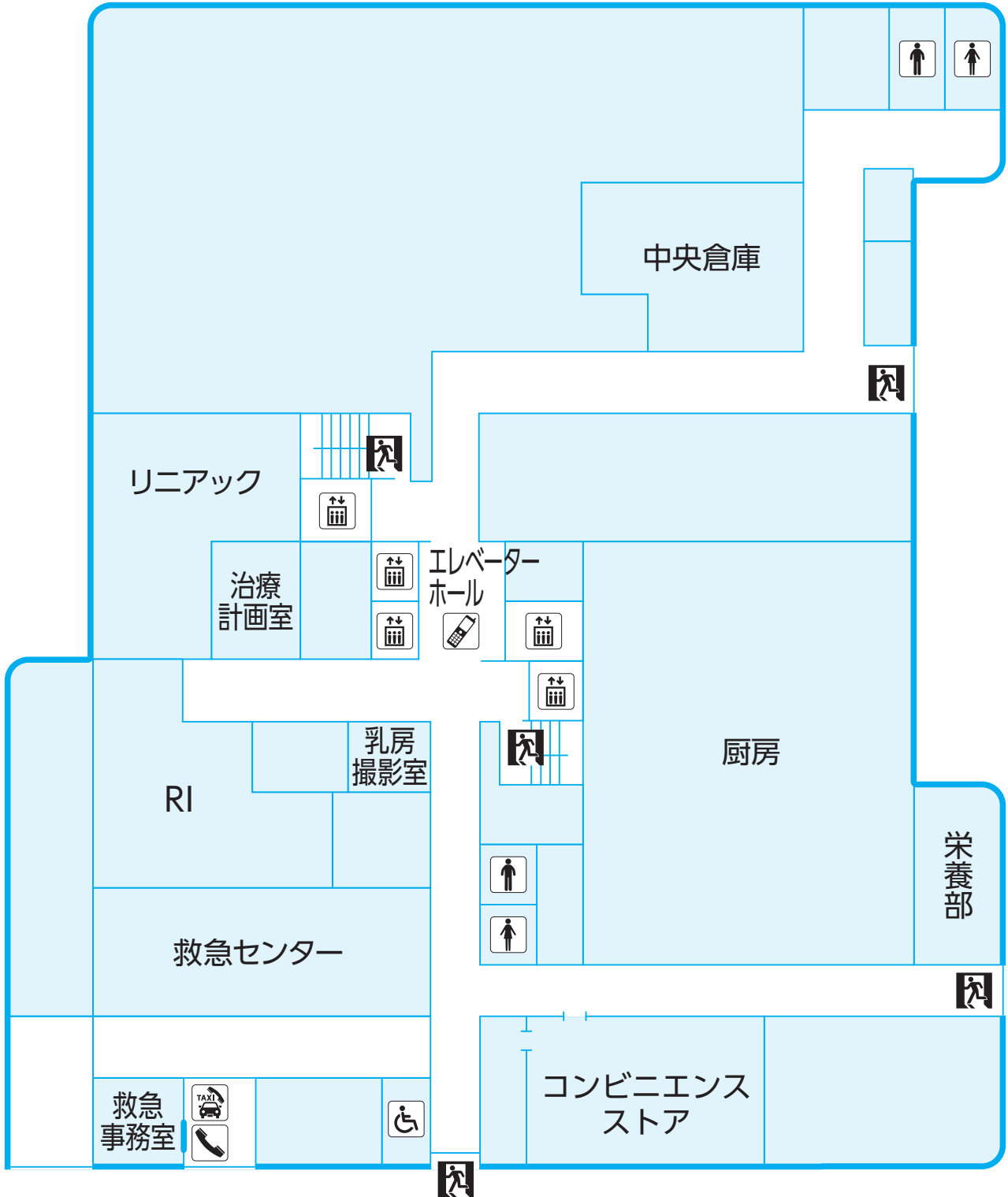
6~7階

アイコン説明

- 携帯電話使用可能場所
- 自動販売機
- 浴室
- 洗面所・コインランドリー
- 分別ゴミ箱
- テレビカード販売機・精算機
- レンタル寝巻き・タオル(あんしんセット)置場
- 面会スペース



地下1階



済生会横浜市南部病院

〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10

TEL. (045)832-1111 (代)

URL. <http://www.nanbu.saiseikai.or.jp/>

《交通のご案内》

電車の場合

JR根岸線・港南台駅下車。
横浜方面へ徒歩2分、線路ぎわ。

お車の場合

横浜・横須賀道路日野I.C.を出て左折。
清水橋交差点を左折し、
直進約500m、前方右側。

※駐車場は外来患者さん専用(有料)のため、
入院中の方の駐車はご遠慮ください。

